



ふるくぼ けん  
古久保 健 氏

生年月日 昭和 12 年 10 月 6 日生

住 所 田辺市龍神村殿原

昭和 12 年 (1937 年) 10 月 6 日、日高郡龍神村 (現田辺市龍神村殿原) に生まれ、高校卒業までを過ごす。

大学卒業後、郷里に戻り、2 年間村内小学校講師を務め、昭和 38 年 (1963 年) 中学校教諭に採用され、龍神村立下山路中学校を初任校に同村内各中学校の教員を歴任し、平成 3 年 (1991 年) 4 月より 7 年間下山路中学校校長を務めた後、定年退職となる。教員時代より、郷土龍神村の歴史や文化に深く関心を持ち、旧龍神村の行政文書の保存作業や古民家に残る古文書・文化財保護に取り組んでいる。なかでも、近年注目されているのは、昭和 20 年 (1945 年) 5 月 5 日に龍神村殿原山中に墜落した B29 及びその後の住民による慰霊の歴史に関する氏の調査である。

日本の戦闘機に撃墜されて龍神村殿原の山中に落ち、搭乗していた米兵 11 人のうち 7 人が死亡した。生き残った 4 人のうち、2 人は龍神村殿原で、残る 2 人は尾根を隔てた中辺路町内で、それぞれ捕らえられ、いずれも日本軍に処刑された。殿原の住民は、日本軍に捕らえられるまで生存兵 2 名に食べ物を与え世話をしたという人道的な逸話も残り、墜落から約 1 カ月後、戦時中であるにもかかわらず、現場に木製の十字架をつくって慰霊祭を催した。その後も米軍機が墜落した 5 月 5 日に慰霊祭は毎年開かれてきた。慰霊祭による敵兵の死を悼む鎮魂の儀式自体が極めて珍しいと言われている。現在も残っている慰霊碑は、墜落 2 年後の昭和 22 年 (1947 年) につくられたものである。

墜落そのものの記録は、当日の空襲警報の発令と解除の時間や、「敵 B29 上山路村大字殿原上空ニ於テ撃墜サル」と書かれた村の宿直日誌ぐらいのもので、ほとんど残っておらず、氏は時間をかけ慰霊碑建立に関する資料や目撃者の証言を集め、当時の状況や米兵について調査を続け、平成 17 年 (2005 年) に出版された氏の著書『轟音 B29 墜落の記』(紀伊民報社刊) にまとめられた。

さらに、平成 19 年 (2007 年) 頃から、墜落した B29 の搭乗兵の遺族を捜し始め、平成 21 年 (2009 年) に墜落機の搭乗兵 (当時 23 歳少尉) の妹に出会うことができた。平成 25 年 (2013 年) 10 月には「平和への思いを確認したい」と渡米し米兵遺族と対面、平和への思いを確かめ合った。

## 第 46 回 (平成 27 年)

また、大阪芸術大学の学生達が卒業制作として、ドキュメンタリー映画『轟音（ごうおん）－龍神村物語－』を平成 24 年（2012 年）に発表、この作品は、墜落機を題材にして、氏の平和への思いを中心に編集制作されたもので、さらに氏と米兵遺族との面会にも同行するなど追加取材を重ね再編集され、戦後 70 年の節目の年にあたる平成 27 年（2015 年）3 月龍神村において初上映された。

紀州の山村のさらに奥地である一地域で、地元の人々によって敵味方を越えた戦死者の慰霊が戦後 70 年間、綿々と続けられているというのは、国内はもとより世界的に見ても稀で、また、戦争の不条理や平和の尊さを後世に伝える大切な実践であり、この慰霊祭の継続における氏の果たされた役割は大きいと言える。

近年では、殿原に残る安倍清明に係る史跡や伝承を掘り起こし、殿原を「清明の里」として地域おこしにも取り組んでいる。

併せて、旧龍神村時代も含め、文化財審議会委員として、長年文化財保護行政にも尽力されている。

### (学 歴)

昭和 28 年（1953 年）3 月	日高郡上山路中学校卒業
昭和 32 年（1957 年）3 月	南部高等学校龍神分校卒業
昭和 36 年（1961 年）3 月	大阪商業大学商経学部経済学科卒業

### (職 歴)

昭和 36 年（1961 年）4 月	龍神村立中山路小学校講師
昭和 37 年（1962 年）4 月	龍神村立大熊小学校講師
昭和 38 年（1963 年）4 月	龍神村立下山路中学校教諭
昭和 42 年（1967 年）4 月	龍神村立中山路中学校教諭
昭和 45 年（1970 年）4 月	龍神村立龍神中学校教諭
昭和 48 年（1973 年）4 月	龍神村立上山路中学校教諭
昭和 56 年（1981 年）4 月	龍神村立虎東中学校教諭
昭和 60 年（1985 年）4 月	龍神村立龍神中学校教諭
昭和 61 年（1986 年）4 月	龍神村立龍神中学校教頭
平成 3 年（1991 年）4 月	龍神村立下山路中学校校長
平成 10 年（1998 年）3 月	定年退職

### (役職等)

昭和 63 年（1988 年）4 月	龍神村文化財審議会委員
平成 17 年（2005 年）5 月	田辺市文化財審議会委員
平成 20 年（2008 年）4 月	田辺市人権擁護連盟理事 田辺市人権擁護連盟副理事長・龍神支部長
平成 24 年（2012 年）4 月	田辺市人権擁護連盟龍神支部副支部長

(著 書) 『轟音 B29 墜落の記』（紀伊民報社刊 2005. 4）